



## 〈本体商品の取付情報〉

年式	型式	車種	取付商品のサイズ	本体の取付方法				注意事項	オプション ※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格(税込)です。
				取付キット類			希望小売価格(税込)		
				他社部品手配	型番	主な付属品			
H15/9~H22/8	NCP81G系 NCP85G系	異形パネル一体型 ラジオ付車 注13	X	取付不可				注14,15 19,20	
		ワイド2D窓口付車 (ラジオレス)	W2D	RD-Y101DK	 注3	5,500円	注9,15,17 18		
			2D	KK-Y45D II (K)	 注16	3,300円			

(注3) RD-Y101DKにはダイレクト接続コネクタ (10P/6P/5P)、アンテナ変換コネクタ (HFC)、ステアリングリモコンケーブル (20P) が同梱されています。

(注9) 取付キットに同梱のパネル (L、R) は、純正ブラケットに干渉する上部をクラック部より切り取り、下段側の1点止めで取付けます。

(注13) 使用可能な取付キットがないため取付不可 (取付キット KK-Y43D (K) は生産が終了しました)。

(注14) 取付キットに同梱のアンテナ変換コネクタ (HFC)、ステアリングリモコンケーブル (20P) は使用しません。また、取付キット RD-Y102DK (希望小売価格5,500円、税込) に同梱のダイレクト接続コネクタ (10P/6P/5P) も同様に使用が可能です。

(注15) H15/9~H18/5車のメーカーオプションのG-BOOK対応DVDナビゲーション付ワイドマルチAVステーション付車も交換取付けは可能です (但し、G-BOOK利用契約済みの場合は、G-BOOKのオンラインサービスの利用が不可となります。また、メーカーオプションのバックガイドモニター付車の場合は、バックガイドモニターが使用不可になります)。なお、H18/5~H22/8車のメーカーオプションのHDDナビゲーションシステム (G-BOOK対応) /DVDナビゲーションシステム付車の場合の取付可否については未調査・未確認です。

(注16) KK-Y45D II (K)には窓口左右の隙間を埋めるパネル (L、R)、配線コネクタ (10P/6P)、車速信号他を取出すためのコネクタ (5P) 等が同梱されています。









(注17) 車速信号他を取出す必要がないモデルの場合は、KK-Y40D II (K) (希望小売価格2,750円、税込) で取付けできます。

(注18) ワイド2D窓口車用パネルを同梱しているFH-4600/3100等の場合、配線キット KY-10P (K) (希望小売価格1,650円、税込) を使用して取付けることも可能です。


(注19) 電源ケーブルを同梱しているモデル (AVIC-CW912 III / RW721等) の場合、取付キット KK-Y45D II (K) (希望小売価格3,300円、税込) が使用可能です。なお、取付キットに同梱のパネル (L、R) は使用しません。

(注20) ダイレクト接続コネクタ類を同梱しているモデル (AVIC-ZH0999WS / ZH0999W / ZH0777W / ZH0099WH / ZH0099WS / ZH0099W / ZH0077W / RW09 / RW03 / MRZ099W) の場合、RD-Y101DKは不要です。

## 〔取付キット類の主な付属品の記号〕

	ダイレクト接続コネクタ		アンテナ変換コネクタ (HFC)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー)		アンテナ変換コネクタ (GT)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー)		アンテナ変換コネクタ (CE)
	専用パネル、または窓口左右の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、または ステアリングリモコン用ミニプラグ

## 〔オプションの記号〕

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
---	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

## 〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット							注記 B	ユニットタイプ						サテライト			
			TS-Z900PRS	TS-V173S	TS-C1730S II C1730 II	TS-F1740S II F1740 II	TS-C1630S II C1630 II F1640S II F1640 II	TS-F1040S II F1040 II				TS-X210 X170	TS-A6971F	TS-A1671F	TS-A1371F	TS-G1010F	TS-E1010	TS-STH1100	TS-STX510 STX510-B	TS-STX710AS
5ドア ワゴン	Fドア上部 (純正TW部)				◇⑧	◇⑧														
	Fドア	①	×	×	×	◇③⑪	×	×												
	キット 使用	②	⊗	⊗	□③		□③											×⑩	(×) ⑤	(×) ⑤
	インナー バッフル	⑦	⊗⑥	⊗⑥	⊗⑥⑨	⊗⑨	⊗⑨													
	後席側面	④	×	×	×	×	×													

※H15/9～H22/8車のフロントドアには、インナーバッフルUD-K621 (希望小売価格13,200円、税込、2個1組) を使用して「TS-Z132PRS (スパーサー使用)」の取付けが可能です。

① 純正スピーカーは樹脂ブラケット一体型でリベット止めされており、取付ネジ穴ピッチが変則で大きいスピーカーです。

② カースピーカー取付キットUD-K121 (希望小売価格3,300円、税込、2個1組) 使用で可。純正スピーカーを取外す場合は、リベット止めを外す必要があります。

③ 純正ツイーター付車は、純正ツイーターを外すと16cmスピーカー部に信号は流れません。従って、純正ツイーターを使用しない場合には、TS-C1730S II・C1730 II・F1740S II・F1740 IIはツイーター用配線の4Pコネクタ部に、スピーカーに付属のジャンパーコネクタを接続する必要があり、その他のスピーカーではツイーター用配線の4Pコネクタ部に接続する延長配線加工が必要になります。

④ サードシート側面の純正スピーカーは鉄板ブラケット一体型の14cmサイズで、取付ネジ穴ピッチ (3点止め) が変則のため取付不可…… (純正スピーカーの取外し作業も複雑で時間を要します)。

⑤ リアピラー部トリムに取付けは可能ですが、サードシート使用時は乗員の頭部の横位置になり、ヘッドクリアランスがとれないため不可。サードシート未使用時に限り取付可能。

⑥ 前方側のスピーカー取付ネジの頭がグリル裏側の円形リブに少し当たるが取付可。

⑦ インナーバッフルUD-K621 (希望小売価格13,200円、税込、2個1組) / UD-K521 (希望小売価格3,850円、税込、2個1組) 使用で可。純正スピーカーを取外す場合は、リベット止めを外す必要があります。

⑧ 純正ツイーター付車の場合、TS-C1730S II・F1740S IIに同梱のツイーターは、スピーカーに付属のツイーター用ブラケットを使用して、フロントドア上部の純正ツイータースペースに取付けが可能です。

⑨ 純正ツイーター付車は、純正ツイーターを外すと16cmスピーカー部には信号が流れません。従って、車両側スピーカー用配線を使用する場合で、純正ツイーターを使用しない場合には、TS-C1730S II・C1730 II・F1740S II・F1740 IIはツイーター用配線の4Pコネクタ部に、スピーカーに付属のジャンパーコネクタを接続する必要があり、その他のスピーカーではツイーター用配線の4Pコネクタ部に接続する延長配線加工が必要になります。

⑩ リアピラー部はトリムが凹R面形状のため、スピーカー本体がトリムに当たって取付不可。また、Cピラー部はトリムの強度が弱く、リアドア開口部にもはみ出るため不可で、リアサイドガラスの上方 (Cピラーとリアピラーの間) は取付けは可であるが、トリムの取付部が浅くてやや凸R面で、ブラケットが抜けやすいため取付不可。

⑪ スピーカーに付属の樹脂ブラケットを使用して取付けます。純正スピーカーを取外す場合は、リベット止めを外す必要があります。

## 〔PRS/カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可 (スピーカーに付属のコネクタ使用)	⊕	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
◇	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等使用)	⊗	取付可 (別売の「カースピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
□	取付可 (別売の「カースピーカー取付キット」使用)	⊗	取付可 (別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
⊗	取付可 (別売の「インナーバッフル」使用)	×	取付不可
⊙	取付可 (配線加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
⊕	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要)		

## 〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	⊕	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
⊙	取付可 (鉄板加工が必要)	⊕	取付可 (スピーカーに付属のスパーサーを使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
△	取付可 (別売のUD-K125使用)	×	取付不可
▲	取付可 (別売のUD-K125使用で、鉄板加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

## 〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可 (サードシート未使用時に限り取付可)
		×	取付不可
△	条件付きで取付可 (注記参照)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。